



## 2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月7日

上場会社名 日本コークス工業株式会社  
コード番号 3315 URL <https://www.n-coke.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 弘明

問合せ先責任者 (役職名) 人事・総務部長 (氏名) 奥苑 隆幸

TEL 03-5560-1311

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	77,918	26.6	4,362		5,365		4,756	
2024年3月期第3四半期	106,156	20.6	2,469		2,038		1,003	

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 4,823百万円 ( %) 2024年3月期第3四半期 1,200百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	16.34	
2024年3月期第3四半期	3.45	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	145,622	50,658	34.8
2024年3月期	140,713	56,355	40.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 50,658百万円 2024年3月期 56,355百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		3.00	3.00
2025年3月期		0.00			
2025年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2025年3月期の配当については未定です。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2025年2月7日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	302,349,449 株	2024年3月期	302,349,449 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	11,325,593 株	2024年3月期	11,324,359 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	291,024,518 株	2024年3月期3Q	291,025,960 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による、緩やかな回復が続くことが期待される一方で、中国経済の先行き懸念や欧米における高い金利水準の継続に伴う影響など、原材料価格の変動や海外経済の下振れリスクの他、米国の政策動向など、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、主力のコークス事業においては、4炉団の内1炉団(2A炉)の設備更新と、老朽化の影響が出始めた既存2炉団の復旧に鋭意取り組んでまいりました。2A炉については2024年9月に完工し操業を開始した一方で、老朽化した炉団については想定通りの生産量を回復する事ができず、コークス生産量は71万6千トン(前年同期比16万2千トンの減少)となり、それに伴う製造原価の悪化により当社グループ全体の業績も大きく下振れる事となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比282億3千7百万円減少の779億1千8百万円、連結営業損益は、43億6千2百万円の営業損失(前年同期は24億6千9百万円の営業利益)となったほか、連結経常損益は、53億6千5百万円の経常損失(前年同期は20億3千8百万円の経常利益)となりました。

なお、親会社株主に帰属する四半期純損益は47億5千6百万円の純損失(前年同期は10億3百万円の純利益)となりました。

#### (セグメントの概況)

コークス事業につきましては、前述の理由などにより、売上高は、前年同期比182億4千万円減少の477億5千1百万円、営業損失は、70億2千4百万円(前年同期は6億7千7百万円の営業損失)となりました。

燃料・資源リサイクル事業につきましては、売上高は、前年同期比101億7千6百万円減少の208億8千8百万円、営業利益は、前年同期比6億9千6百万円減少の22億5千1百万円となりました。

総合エンジニアリング事業につきましては、売上高は、前年同期比2億3千7百万円増加の66億3千7百万円、営業利益は、前年同期比2億2千6百万円増加の12億6千4百万円となりました。

その他につきましては、売上高は、前年同期比5千8百万円減少の26億4千万円、営業利益は、前年同期比1千2百万円増加の4億1百万円となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、1,456億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ49億9百万円増加となりました。増減の主なものは、機械装置及び運搬具の増加159億5千4百万円、繰延税金資産の増加13億8千5百万円、建設仮勘定の減少68億1千7百万円、原材料及び貯蔵品の減少59億6千6百万円等であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、949億6千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ106億5百万円増加となりました。増減の主なものは、長期借入金の増加278億8千8百万円、流動負債「その他」の増加8億7千3百万円、短期借入金の減少177億6千万円、未払法人税等の減少5億4千5百万円等であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ、56億9千6百万円減少の506億5千8百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、既報の通り2024年12月24日に発生した火災の影響を踏まえ修正しております。詳細につきましては、本日(2025年2月7日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,164	4,792
受取手形、売掛金及び契約資産	14,768	14,724
商品及び製品	12,783	13,180
仕掛品	1,381	2,014
原材料及び貯蔵品	28,573	22,606
その他	741	1,365
貸倒引当金	△9	—
流動資産合計	64,404	58,683
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,807	25,391
減価償却累計額	△16,576	△17,078
建物及び構築物(純額)	8,231	8,313
機械装置及び運搬具	99,883	118,604
減価償却累計額	△81,505	△84,272
機械装置及び運搬具(純額)	18,378	34,332
土地	33,590	33,579
建設仮勘定	9,445	2,627
その他	2,350	2,626
減価償却累計額	△1,643	△1,782
その他(純額)	706	843
有形固定資産合計	70,352	79,696
無形固定資産		
その他	424	457
無形固定資産合計	424	457
投資その他の資産		
投資有価証券	1,194	1,085
繰延税金資産	3,346	4,732
その他	1,032	1,008
貸倒引当金	△41	△41
投資その他の資産合計	5,532	6,784
固定資産合計	76,309	86,939
資産合計	140,713	145,622

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,704	21,258
短期借入金	37,437	19,676
未払法人税等	603	58
賞与引当金	728	384
関係会社整理損失引当金	341	345
受注損失引当金	15	35
その他	8,366	9,240
流動負債合計	68,198	50,999
固定負債		
長期借入金	8,495	36,384
退職給付に係る負債	3,034	3,092
役員退職慰労引当金	56	45
環境対策引当金	3,514	3,514
関係会社整理損失引当金	6	0
その他	1,052	927
固定負債合計	16,159	43,964
負債合計	84,358	94,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	1,750	1,750
利益剰余金	48,551	42,921
自己株式	△1,209	△1,209
株主資本合計	56,091	50,462
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	404	320
繰延ヘッジ損益	△1	△7
退職給付に係る調整累計額	△138	△116
その他の包括利益累計額合計	264	196
純資産合計	56,355	50,658
負債純資産合計	140,713	145,622

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	106,156	77,918
売上原価	98,980	77,369
売上総利益	7,176	548
販売費及び一般管理費	4,706	4,911
営業利益又は営業損失(△)	2,469	△4,362
営業外収益		
受取利息	14	11
受取配当金	24	25
その他	104	39
営業外収益合計	143	76
営業外費用		
支払利息	227	374
為替差損	—	256
その他	347	448
営業外費用合計	575	1,079
経常利益又は経常損失(△)	2,038	△5,365
特別利益		
固定資産売却益	231	26
その他	5	5
特別利益合計	236	32
特別損失		
固定資産除却損	828	589
その他	31	15
特別損失合計	859	605
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,415	△5,938
法人税、住民税及び事業税	212	173
法人税等調整額	198	△1,356
法人税等合計	411	△1,182
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,003	△4,756
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,003	△4,756

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,003	△4,756
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	169	△83
繰延ヘッジ損益	5	△5
退職給付に係る調整額	21	21
その他の包括利益合計	196	△67
四半期包括利益	1,200	△4,823
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,200	△4,823
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料・資源リ サイクル事業	総合エンジニ アリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	65,992	31,065	6,399	103,457	2,698	106,156	—	106,156
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	7	1,929	1,936	242	2,179	△2,179	—
計	65,992	31,072	8,328	105,393	2,941	108,335	△2,179	106,156
セグメント利益又は 損失(△)	△677	2,948	1,038	3,309	388	3,698	△1,228	2,469

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△1,228百万円は、セグメント間取引消去△25百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,202百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料・資源リ サイクル事業	総合エンジニ アリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	47,751	20,888	6,637	75,277	2,640	77,918	—	77,918
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	7	1,813	1,820	299	2,119	△2,119	—
計	47,751	20,896	8,450	77,098	2,939	80,038	△2,119	77,918
セグメント利益又は 損失(△)	△7,024	2,251	1,264	△3,507	401	△3,106	△1,256	△4,362

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△1,256百万円は、セグメント間取引消去△1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,255百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	3,392百万円	3,761百万円